

コースコード：CI-DCCUCS

税込価格：396,000円 (税抜価格：360,000円)

日数：3日間

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要のある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・サーバに関する一般的な知識
- ・ルーティングとスイッチングの知識
- ・SANの知識
- ・サーバ仮想化の知識

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

[DCIUCS \(Introducing Cisco Unified Computing System\)](#)

受講対象者

- ・ Cisco UCSの設計者
- ・ Cisco UCSの管理者
- ・ Cisco UCSに関する業務に携わるエンジニア

コース概要

このコースでは、データセンターで使用するCisco UCS Bシリーズブレードサーバ、Cisco UCS CシリーズラックサーバのSAN接続の実装方法、RBACや外部認証サーバを使用した高度なユーザ管理の実装方法について学習します。また、Cisco UCSサーバの管理ソフトウェアとオーケストレーションソフトウェアの実装方法も学習します。Cisco UCSサーバのSAN接続の設定や、Cisco UCS Managerのユーザ管理機能の設定について、実践的なラボ演習を行います。

目的

- ・ Cisco UCSサーバのSAN接続について説明する
- ・ Cisco UCSサーバのサービスプロファイルの各種ポリシーについて説明する
- ・ Cisco UCSサーバのRBACを設定する
- ・ Cisco UCS Managerの外部認証を設定する
- ・ Cisco UCS Managerのキー管理を設定する
- ・ Cisco UCS Directorについて説明する
- ・ Cisco Intersightについて説明する
- ・ Cisco UCS Managerのスク립ティングオプションについて説明する
- ・ Cisco UCS Managerのモニタリングを設定する

アウトライン

- ・ Cisco UCSサーバのSAN接続の実装
- ラボ 1: Podごとのデバイスエイリアスの設定
- ラボ 2: ゾーニングの設定
- ラボ 3: VSANの設定
- ラボ 4: ユニファイドポートの設定
- ラボ 5: FCoEを経由したFC LUNからVMware ESXiを起動
- ・ Cisco UCSサーバのサービスプロファイルの各種ポリシー
- ・ Cisco UCSサーバのRBACの実装



ラボ 6: RBACの設定

- ・外部認証プロバイダの実装

ラボ 7: LDAPを使用したCisco UCS Managerのユーザ認証の設定

- ・Cisco UCS Managerのキー管理の実装

ラボ 8: Cisco UCS Managerのトラストポイントとキーリングの設定

- ・Cisco UCS Directorの実装
- ・Cisco UCS Intersightの実装
- ・Cisco UCS Managerのスクリプティングオプション

ラボ 9: スクリプティングを使用したCisco UCS Managerの設定

- ・Cisco UCS Managerのモニタリングの実装

ラボ 10: SyslogとCall Homeの設定